

## 松岡美術館 2022年1月26日(水)より再開します

松岡美術館（館長 松岡満喜子）は2019年6月から所蔵作品の修復調査、設備点検のため、長期休館しておりましたが、このたび、来年2022年1月26日(水)に開館することが決定しました。設備面では、空調設備の更新や館内照明のLED化、一部造作を変更し、これまでの空間の良さを維持しつつマイナーチェンジを図りました。

ウェブサイトもリニューアルを行ない、サイト全体をSSL化、加えてシステムとデザインを見直したことで、スマホやPCなど様々なデバイスで、安全で快適にご覧いただけるようになりました。

また、休館を機にローマ時代の《アルテミス》を常設展示しました。再開を飾る企画は「再開記念展 松岡コレクションの真髄」。約2年8か月ぶりの再開を記念し当館を代表する作品を一堂に集め、ご覧いただきます。

### ■ ウェブサイトのリニューアルについて

ウェブサイトを全面的にリニューアルしました。サイト全体をSSL化、加えてスマホやPCなど様々なデバイスに合わせて表示するレスポンスデザインを導入し、安全で快適にご覧いただけるようになりました。新設したコレクションページでは、作品解説を今後追加する予定です。再開までに展示情報のページ等を随時公開してまいりますので、どうぞご期待ください。

ウェブサイトURL：<https://www.matsuoka-museum.jp/>



新ウェブサイトTOPページ



コレクションページ

## ■ 新常設作品 《アルテミス》

一階ロビースペースに、ローマ時代の《アルテミス》を新たに常設展示しました。すでに常設している《ゼウス》《アフロディテ》《ミネルヴァ》とあわせて、国内では中々見る機会のない古代ギリシア・ローマ彫刻群をぜひご覧ください。



アルテミス

## ■ 「再開記念展 松岡コレクションの真髓」 概要

展覧会名：再開記念展 松岡コレクションの真髓

—館蔵 東洋陶磁名品選 松岡清次郎の志をたどる

—館蔵日本画 花鳥風月

—古代ギリシア・ローマ大理石彫刻展

開催期間：2022年1月26日(水)～4月17日(日)

※3月8日(火)より展示作品の一部入れ替えがございます。

開館時間：10:00～17:00

※毎月第1金曜日のみ 10:00～19:00

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

2022年1月25日(火)まで長期休館

入館料：一般 1200円 25歳以下 500円 高校生以下 無料

障がい者手帳をお持ちの方 無料



青花龍唐草文天球瓶

約2年8か月ぶりの再開を記念する名品展を開催します。東洋陶磁は蒐集エピソードを添えて購入順にご紹介し、美術館の歴史を振り返ります。日本画は横山大観、渡辺省亭らの花鳥画を中心とし、鏑木清方の美人画や、3月8日(火)からは修復後初出品となる重要文化財 伝 周文《竹林閑居図》を展示。また、新たに加わったローマ時代《アルテミス》の常設展示にあわせて、古代ギリシア・ローマの大理石彫刻8点を出品します。